

◆声を効果的に鍛えて就職活動へ —ボイストレーニング講座—

先ごろ、2017年春に卒業予定の学生らを対象とした来年の就職活動について、企業による面接など選考解禁時期を2カ月前倒して6月1日に変更すると発表がありました。会社説明会などは今年同様に3月から始まります。

本学ではこれから就職活動に入るキャリアデザイン学科1年生に向けて、就活準備講座として「ボイストレーニング講座」を11月18日(水)に開催しました。

就職活動では、会社説明会や面接・グループディスカッションなど様々な場面で人と話す機会があります。第一印象として相手に与えるものの38%が、声質や声の大きさ、話すスピードなどの聴覚情報であると言われています。短い時間で相手に伝わりやすく、元気さや明るさなどをアピールできる話し方を身に付けることが、人物評価に大きく影響してきます。

講座では、札幌大学客員教授でテレビ局やラジオ局でアナウンサー経験を持つ中田美知子氏から、腹式呼吸の方法、正しい発声の仕方を指導してもらったほか、言葉をはっきりと発する練習、早口言葉をゆっくりとていねいに話す滑舌の訓練などを行いました。



講座を終えた学生たちは、「自分が言った言葉を聞き返されることがあるので、大きな声でハキハキと話すよう心がけます」、「相手としっかりコミュニケーションをとれるような話し方を常に意識してみようと思います」、「教えていただいた発声の練習方法を実践し、面接では自信を持って話せるようになりたいです」などと感想を述べ、目前に迫った就職活動への意欲を高めていました。

★中田 美知子(なかと みちこ)講師プロフィール

東京都出身。大学卒業後、北海道放送(HBC)アナウンサーとして北海道に。FM北海道(AIR-G)に入社後はラジオパーソナリティとして活躍し、第33回ギャラクシー賞ラジオ部門DJパーソナリティ賞を受賞。平成27年8月から札幌大学客員教授に。その他、北海道教育推進会議委員、冬季オリンピック・パラリンピック開催概要計画検討委員会委員など幅広い分野で活躍されています。



◆就業体験での学びや気づきを発表 —インターンシップ報告会—

12月16日(水)、インターンシップ体験報告会を実施しました。この報告会は、インターンシップに参加した学生が、その体験を他の学生や教職員に報告することで、全ての学生がビジネス現場や働くことをより深く理解し、今後の学習や将来のキャリアプランに役立てる目的で開催されました。報告会では、夏休みを利用して鶴雅グループ「あかん湖鶴雅ウイングス」(観光業)でのインターンシップに参加した7人の学生が、研修内容のほか、学んだことや今後の自分の成長にどのように活かせるかなどについて発表を行いました。

報告者は、「お客様の立場に立って物事を考えられるようになりました」、「女将さんのプロフェッショナルなサービスに感動しました」、「チームで協力し合いながら仕事を進めることの必要性を学びました」、「積極的に行動をとることの大切さがありました」、「将来の進路選択に活かせるようにしたいと思いました」などと就業体験を振り返りました。また、報告会に参加した学生からは、「発表を聞いて、自分もインターンシップに参加してみようと思いました」、「業界研究になりました」などの意見が聞かれ、今後の就職活動に向けてたいへん参考となったようです。

今後は、春休み期間中に、同鶴雅グループでのインターンシップをはじめ、ANA新千歳空港株式会社(航空業)や株式会社北海道銀行(金融業)でのインターンシップの実施を予定しています。



◆地域の子どもたちを支える力を —こどもパートナー講座—

一般社団法人教育人材認証協会が認証する「こどもパートナー講座」が9月26日(土)に本学で開講され、キャリアデザイン学科1年生が受講しました。本学では平成24年4月に同協会に加盟し、こどもと関わり合える力を身に付けることを目的として、この講座を毎年実施しています。

4時間にわたり、こどもの特性と発達についての素質やこどもたちの育ちを支援するためのスキルを学び、8人の学生が「こどもパートナー」の資格を申請し、認定を受けました。

今後、認証者は、学内外の実地体験型のプログラムに参加し、地域の子どもたちの活動を支援していきます。

